

南阿蘇村商工会

熊本県商工会職員協議会 事例発表大会にて発表！

6月9日(金)、KKRホテルにて、「平成29年度熊本県商工会職員協議会事例発表大会」ならびに「通常総代会」が開催されました。

職員協議会とは、商工会職員の資質向上ならびに商工会の組織力向上を目的として結成された協議会で、年に1度開催される事例発表大会に、村商工会の岩下事務局長が、熊本地震による村の現状やグループ補助金に申請状況、商工会の取り組みなどを発表しました。

発表後、たくさんの方から「村の現状が良く分かった。まだまだ厳しい状況は続くが、早く復活してほしい」、「発表を聞いて、気づかされた部分や学ぶべき部分が多かった」などのお言葉をいただき、いかに本村の現状や取り組みに対して関心が高いかが分かりました。

このような機会を利用し、村の現状や取組を更に広く伝えていかなければならないと再認識させられた日となりました。



発表の様子

あそ望の郷夏祭りに 出店します！

8月9日(水)に開催が決定した「あそ望の郷くぎの夏祭り」に、村商工会青年部も出店します。

今年は、出店ブースの縮小により、販売できる品目が減ってしまいましたが、例年の生ビールに加え、ハイボールを販売予定です。

「生ビールを飲んで、2杯目からはハイボールを飲んで夏祭りをもっと楽しもう」という青年部員のアイディアにより、今回販売することとなりました。

梅雨が明けて猛暑が続きますが、暑さに負けない商工会青年部パワーで夏祭りを盛り上げますので、ぜひお越しください。

また、菊陽町商工会ならびに同商工会青年部のご厚意により、8月5日(土)に開催される、菊陽夏祭りにも、昨年に引き続き特別出店することが決定しました。

今回の祭りでは、地震後にさまざまなお支援をしていただいた菊陽町に対し、感謝と復活への決意を伝える出店となります。

夏祭りは土曜日の開催で、花火やステージイベントなど盛りだくさん。ぜひ菊陽町にも足をお運びください。一緒に夏祭りを盛り上げましょう！



行政職員を名乗り「医療費還付金がある」などと言って口座番号等を聞き出すという「還付金詐欺」に関する相談が増えています。

●事例

① 刃場医療保険課職員や県庁国保高齢者医療課職員などと名乗り、「役場からの還付金の通知が届いていないか。医療費の還付金があるから口座番号を教えてください」などと電話がかかってきた。

② 行政職員を名乗る電話があり、「還付金があるからATMへ行ってほしい。ATMに着いたら指定する番号に電話してほしい」などと指示された。

* 相手方の指示に従ってATMを操作すると、本人としては還付金の入金をしてもらうための手続きをしているつもりが、実際は相手方に送金させられているという手口です。

* 60歳以上の高齢者が特に狙われています。

●消費者へのアドバイス

・ 一旦、電話を切る
何も答えずに一旦、電話を切ったうえで、相手方が名乗った行政機関に対し確認する。

・ 信頼できる方に相談する。

言われた(指示された)通りに行動するのではなく、少しでも疑問に感じたらまず家族や警察、南阿蘇消費者相談室などに相談する。

・ 電話のディスプレイや留守番電話等の機能を活用する。
ひとたび話してしまつと、言葉巧みな相手方のペースに巻き込まれて騙されてしまうことがしばしばあります。電話の機能を活用して、知らない電話番号からかかってきた電話には出ないことも騙されないための有効な手立てです。

●巡回消費者相談日

8月15日(火) 役場 会議室

【お問い合わせ】
南阿蘇消費者相談室
Tel (67) 2244
相談日 火曜・木曜日
午前10時～午後3時
旧久木野庁舎
巡回相談日を除く